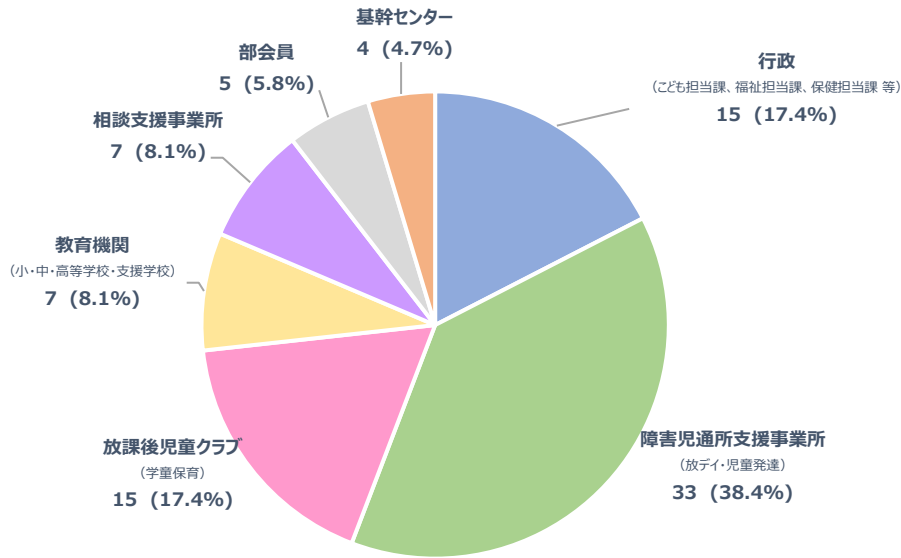


令和6年度 発達障害児支援者研修 アンケート結果

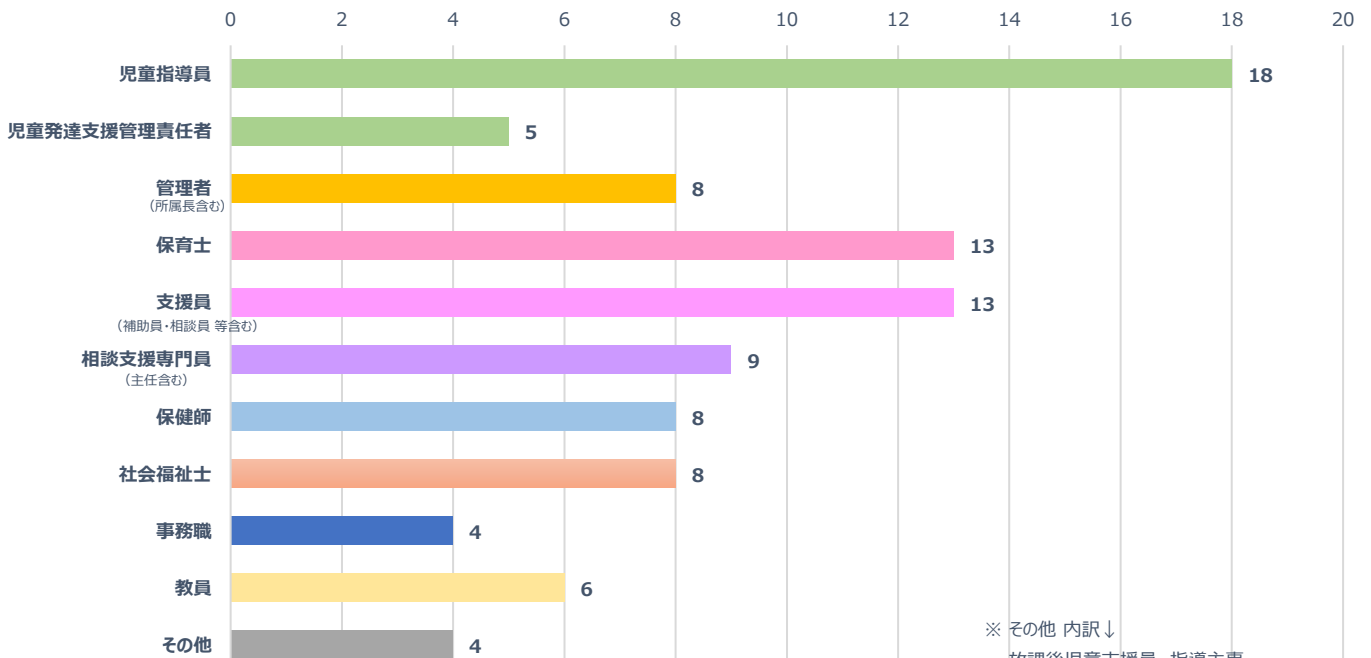
開催日	時間帯	受講者数	事業所数	アンケート回収	回収率
R6.9/9(月)	10:00~11:50	90名	41箇所	86件	95.6%

1. あなたの所属についてお聞かせください 86件の回答



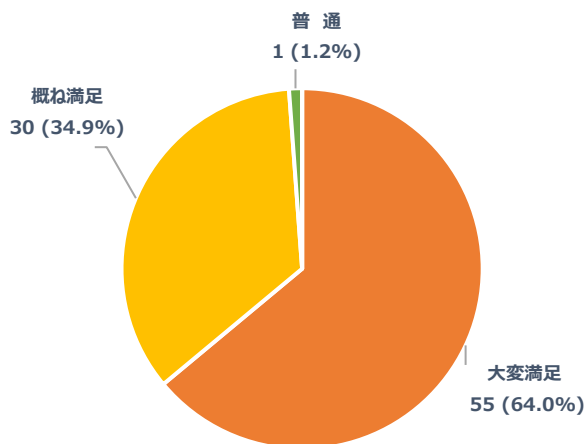
※ 部会員の項目が少ないのは、所属にのみチェックを入れた方が多いため。実際は、部会員 全 15名参加。

2. あなたの職種（または役職）についてお聞かせください ※複数回答可 86件の回答

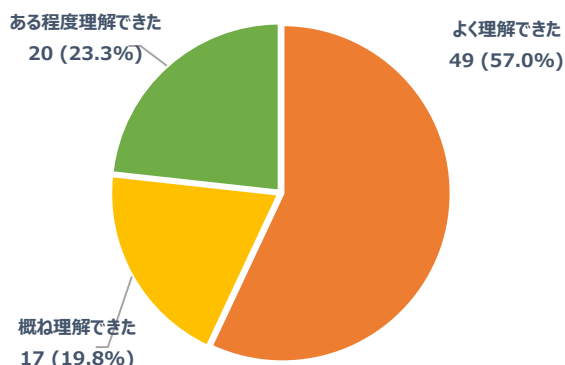


※ その他 内訳 ↓
放課後児童支援員、指導主事、理学療法士、無回答

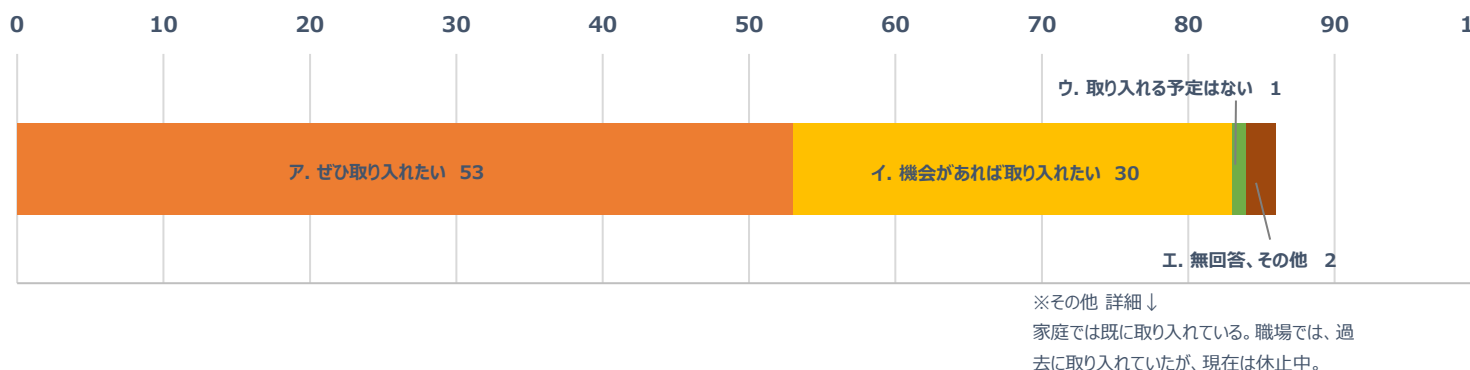
3. 講義の内容はいかがでしたか？ 86件の回答



4. パARENT・プログラム／パARENT・トレーニングへの理解は深まりましたか？ 86件の回答



5-1. 本研修を受講し、パARENT・プログラム／パARENT・トレーニングを取り入れてみようと思いましたか？ 86件の回答



5-2. 5-1のように思った理由について教えてください 73件の回答

ア. ぜひ取り入れたい 46件 (以下、詳細↓)

- 1 ▶ 子どもへの具体的な対応を知ることができたため
- 2 ▶ 好ましい、当たり前な行動ができていた時子どもに目を向けてほめることも意識したいと思った
- 3 ▶ 大人の考え方をかえて“行動でみる”に慣れて、ほめるバリエーションを増やしたいです
- 4 ▶ 日頃子どもたちと関わる中で、困ったことや分からないことが多くて、最近では色々な子どもさんがおられるので、とても参考になりました
- 5 ▶ 保護者も子育てを楽しんでほしいから
- 6 ▶ 日頃の子どもたちへの無意識にかけている言葉を改めることができた
- 7 ▶ 普段、大人は分かるかもしれないけれど、子どもからしたら難しい言い方をしていた場面があったな、と感じることができたからです。子どもたちにも、嬉しい気持ちになって、成長していてもらえるようにしていきたいからです。
- 8 ▶ 「行動で見る」ということが、具体的でわかりやすく、実行していけそうだと感じた。
- 9 ▶ 家族・家庭を支えるという考え方、そしてスタッフを支えるという考え方に共感する
- 10 ▶ 私自身「叱って育てる」という考え方が抜けきらないので、肯定的な働きかけをしたいと思うから。
- 11 ▶ 保護者から子どもの困った行動について、どのように対応したらよいかと相談を受けることがあります。今日の研修で教えていただいたことを活かしたいです。
- 12 ▶ ついつい相手の好ましくない行動に目を向けてしまうと感じていました。関係性を良くしていくためにも実践していきたいと思いました。
- 13 ▶ 自分が否定的な注目をしていることが多いなと思った。肯定的な注目をして、ほめてあげることが大切にしたい。
- 14 ▶ 改めて自分の支援を考えてみるとダメな行動ばかりに目がいっているなと思いました。今日から良い行動に目を向けてみようと思いました。

ア. ぜひ取り入れたい 46件 (以下、詳細↓)

- 15 ▶ いろいろな出来事を否定的に捉える父親がおり、その父親の期待にこたえようとするが、不安がいっぱいで授業になかなか出られず、相談室登校している。父親を含む家族に本人のがんばりをプロセスで…あるいは具体的な行動をほめることをお願いしたいと思った。
- 16 ▶ 園、学校で迷っている指導者に、また保護者に伝えたいと思いました。
- 17 ▶ 相談場面で言葉がけ等、意識しながら保護者など関わっていただけ。
- 18 ▶ 叱ることが仕事のようにがちだったが、「バランス」をよく考えて、行動を「ほめる」という視点で見守っていきたくと思った。また、ほめ言葉のバリエーションを増やしたい。
- 19 ▶ 問題行動と言われる行動に注目されがちで、本人の良いところが見えづらくなってしまいうまく見かけられるので、行動をみるということに注意して、良いところを認めていけるように自分もしていきたいし、関わっている支援者にも伝えていきたいと思いました。
- 20 ▶ わかる、できた、を増やしてあげたい。
- 21 ▶ 保護者との面談の際等に、保護者の気持ちが少しでも和らぐきっかけになると思った。
- 22 ▶ 日々の声かけに必要なから。
- 23 ▶ 注目のポイントや声のかけ方など、放デイの中でも家庭でも実践できそうだと感じたから。子どもと周りの大人も好循環な環境や関係でいることが大切だと感じたから。
- 24 ▶ 現場で実践するために役に立つと思ったからです。
- 25 ▶ ほめられると子どもも大人も嬉しいと思う。
- 26 ▶ 児童の一人ひとりの良い部分を見つけ、その児童にあった肯定的な注目の対応をしようと思った。
- 27 ▶ きっかけを見つけ、とった行動をどう改善すればいいか考えて、いい結果がでる様にしていきたい。
- 28 ▶ ○○だから△△しない！の声がけが何と多かったことか、再認識しました。これは障害の有無に限らず、「どうしたらよいか」を教えることの大切さを学ばせていただきました。行動についての考え方も目から鱗でした。
- 29 ▶ ほめられる中で育て、良い関係を築いていきたい。うれしい、またやってみよう、うまくできた、を感じてほしい。成長につなげたい。家庭の中でもできるだけ穏やかな関係が築かれるよう、ポイントをわかりやすく伝えたい。
- 30 ▶ 健診で、言葉の遅れがある児を持つ母に助言する機会があるため、提案できることが増えた。
- 31 ▶ 子どもたちと身近にいる自分たちが、ペアレント・プログラムを学ぶことで日頃の支援が変わってくると感じたため。「ほめる」ことを意識してはいるが、些細なことやできて当たり前だと思われてしまうことも見過ごさずに、言葉にしてほめているかと言われると、出来ていないことが多いと感じるため、改めて学んで実践していく必要があると感じた。
- 32 ▶ 伝え方の工夫の大切さを学びました。その子にあった伝え方ができるように、日頃から児童の様子（行動）を良く見ていきたいと思えます。
- 33 ▶ 大きな声で私自身、以前は仕事（放課後児童支援員）でも自分の子育て（中3の娘）でも叱ってばかりでしたが、このような理論や「行動をみる」スキルを学ぶことで、自分も冷静に対応できるようになり、その方が子どもに声が届いている実感が出てきたから。
- 34 ▶ 気にかかる子どもに対して、少しでも肯定的な言葉がけ等ができれば見方も変わるような気がする。
- 35 ▶ 利用者の気持ちが分かった。
- 36 ▶ 好循環を生む関わりをしたいと思ったから。
- 37 ▶ 現在困っている1, 2年生の良いところをうまく引き出すために有効だと強く思ったから。
- 38 ▶ ワークを通して、より具体的に考えることができた。行動をみる、できていることをほめる、ためには子どものことをよく見るのが大切と、改めて実感しました。
- 39 ▶ 叱ることは必ずしも悪い方向へ行くとは限らないが、叱られたということの方が印象に残ると思う。なるべく日頃から肯定的な言葉で具体的に話をしたり、絵をみせたりして、イメージしやすいようにほめながら学んでいくことが良いと思う。
- 40 ▶ 必要な生徒・保護者がいる
- 41 ▶ 普段「行動をみる」ことは心がけていますが、理論的に効果のあることだと教えていただき納得できたから。
- 42 ▶ 保護者へ支援するときや子どもに声をかけるとき、具体的にどう伝えたら良いかや考え方・方法のコツを学べたので、実際の支援に活用していきたいと思いました。
- 43 ▶ 実際の場面をもとに、振り返ることができた。分かりやすかった。
- 44 ▶ ほめるハードルを下げることで、支援者側も好循環になる。
- 45 ▶ 仕事柄、お子さんと関わる機会は少ないものの、ペアプロ・ペアトレの視点や手法を取り入れることで、お子さんだけでなく保護者の方にとっても、より良い関わり方ができるのではないかと感じたから。
- 46 ▶ 相手が理解できていることが重要であり、支援者の伝えたい事を効果的に伝える必要性について理解できました。

イ. 機会があったら取り入れたい 26件 (以下、詳細↓)

- 1 ▶ 子どもの行動をみて、ちょっとでもほめてあげられる様にできたらいいなと思ったので…
- 2 ▶ ほめて育てる事がとても大切におもえ、子どもたちの行動をよく見てあげる事を心がけたいと思いました
- 3 ▶ 所属している学童にも発達障害の子がいる
- 4 ▶ 考え方、手法が分かりやすく、日頃の支援や接し方に活かしていけると思った。

イ. 機会があったら取り入れたい 26 件 (以下、詳細↓)

- 5 ▶ とても分かりやすかったです。
- 6 ▶ 児童にとっても職員にとっても大切なことだから
- 7 ▶ 家族支援の大切さはかんじており、効果が期待できと思った
- 8 ▶ 人員の不足があるため、すぐには取り入れられないと思いますが、いずれは事業としてできたらいいと思います。日頃の考え方として、まわりの方々にも伝えていきたいです。
- 9 ▶ 先行刺激に対する適切なツールと結果への適切なほめ方が必要であるが、一人ひとりの子どもに応じて取り入れたい。
- 10 ▶ 資料や説明も分かりやすく、ある程度理解できました。
- 11 ▶ 今のところ実施予定はないが、担当課と協力して必要であれば関わりたい。
- 12 ▶ 教育相談の時に行動理論やインリアルを活用していました。気づきがあると大人の行動は変わるので、今後もとり入れていきたいと思います。
- 13 ▶ いろいろな子どもさんがいるので、一人ひとりの個性を見つけ、その子なりに合った声がけに気をつけようと思いました。
- 14 ▶ 指導する側だけでなく、保護者の方と一緒に学べたら、子どもに対する対応の仕方も変わり、お互いに共にという姿勢で対応できることができるようになると思うから。
- 15 ▶ ペアトレ、ペアプロは難しいものと思っていましたが、「行動に注目する」という視点を持つことが大切ということで、まずはそこからやってみようと思いました。
- 16 ▶ 児童に対しての対応、行動がどうしても悪循環になってしまうことが、度々起きてしまう場面があるため、取り入れることによって児童たちの良いところをたくさん見つけ、伸ばしていけたらいいなと思いました。
- 17 ▶ 保護者が抱えている困り事がわかったら、お話していきたいと思いました。
- 18 ▶ 児童の良い部分を見つけるきっかけになるから。
- 19 ▶ 子どもや家庭環境に合わせて、徐々に…かなと。
- 20 ▶ 日常的に子どもと関わっているながら、言葉がけに迷うことがある。肯定的な言葉がけ。
- 21 ▶ 支援の際、どうしても否定的な注目になってしまっていることがあった。注目は肯定的な注目を取り入れ、笑顔で過ごせる放課後等デイサービスにしていきたいと感じました。
- 22 ▶ ほめるハードルを下げて、失敗経験を成功体験にさせたいと思ったから。
- 23 ▶ 直接子どもと関わる機会が少ないため。ただ、すごく勉強になったので、ぜひ実践していきたいと思ったから。
- 24 ▶ ペアトレ・ペアプロは障害に関係なく子どもの発育を促すと思える。
- 25 ▶ 日々の生活の中で、活かせるといいなと思ったので
- 26 ▶ ペアレント・プログラムは身近な地域の支援者にも実施できそうであり、砺波圏域で学びの場を設けて支援できる人が増えていくとよいと思う。ペアレント・トレーニングは専門的な知識が必要であるため行政などが企画して講師を呼んで実施できる形ができるとよいと思う。

ウ. 取り入れる予定はない 0 件

エ. その他、無回答 1 件 (以下、詳細↓)

- 1 ▶ 支援にあたって、その日の子どもの行動・態度を把握することの必要性は常日頃から大事だと感じています。分かりやすい言葉、ほめる、自分なりに気を付けながら支援につなげたいと思います。

6. 講師への感想及び質問等がございましたら、ご記入ください 50 件の回答

<< 質問・要望 >>

- 1 ▶ 子どもへの対応についてとても勉強になったので、保護者へのより効果的な対応を知りたい
- 2 ▶ ワークでできたことが1回では良くならなかつたら、声かけの仕方など、変えてみた方が良いですか？
- 3 ▶ このようなやり方は、何歳でも有効なんでしょうか？
- 4 ▶ お話を聞いている時は、わかりやすい声がけというのが分かるのですが、実際に子どもに接していると、言葉が出ないことが多く、日頃どういことをしていけば良いのでしょうか。

<< 感想 >>

- 5 ▶ 口頭で質問してよくわかりました
- 6 ▶ 本当にわかりやすく、お話していただき大変参考になりました、ありがとうございました
- 7 ▶ わかりやすかった。保護者さんの自分のこうあるべき（ルーティンが決まっている）の考え方を変えられない方への対応の方法

6. 講師への感想及び質問等がございましたら、ご記入ください 続き ↓ 50 件の回答

<< 感想 >>

- 8 ▶ とてもわかりやすく話してもらえて良かったです、また機会があれば研修に参加したいと思いました
- 9 ▶ 大変わかりやすくとても理解できました、なるべく実践していきたいと…
- 10 ▶ 常に冷静でいられるように、これから子どもと関わる際には、まず行動を見られるようにしていきたいなと思います。貴重なお話を、ありがとうございました。
- 11 ▶ 研修において分かりやすく説明いただき、質疑応答の対応も実践例の具体的内容で分かりやすかった。
- 12 ▶ 本日は分かりやすい研修をしていただき、ありがとうございました。話を聞いて、抽象的な言葉で伝えることが多いと気づき、今日のことを活かして具体的に伝えるようにしていきたいと思います。
- 13 ▶ 事例（実例）があればあるほど勉強になる
- 14 ▶ 私にとって難しい内容でも、わかりやすく話してくださってありがとうございました。
- 15 ▶ 毎回参考になるお話をきかせていただいて、本当にありがたいです。
- 16 ▶ とても分かりやすかったです
- 17 ▶ わかりやすい研修でした、ありがとうございました。
- 18 ▶ 具体的でわかりやすかったです！
- 19 ▶ 普段の子どもとの関わり方や言葉がけを改めて見直して、考えることができた。大人が関わり方で悩む分、子どもにも辛さがあると思うので、行動で見ることを大切に、よく支援できるようになりたいなと思った。
- 20 ▶ ペアトレ、ペアプロの分かりやすく話をさせていただいて、参考になりました。ありがとうございました。
- 21 ▶ 資料に沿って説明されていたのが、すぐ分かりやすかったです。
- 22 ▶ 大変具体的にわかりやすいお話で、現場での自分の行動を考えるよい機会となりました。たくさん先生方にも聞いてもらいたいなあと思いました。
- 23 ▶ テキストとお話がちょうど良く伝わってきました。行動に注目することに数か月かかると言われ、かえってホッとした。頑張ろうと思えた。
- 24 ▶ 「行動に注目すると気持ちのコントロールがし易くなる」という話が興味深かったです。
- 25 ▶ 昔、ペアレント・トレーニングを受けた時のことを思い出しました。
- 26 ▶ DVDやワークがあり、理解しやすい。
- 27 ▶ とても分かりやすく具体的な事例やワークがあって聞きやすく、「自分にもできそう」と思いました。ありがとうございます。公私共に活かしていきたいです。
- 28 ▶ 分かりやすく、どう支援していけば良いか、考える機会になりました。ありがとうございました。
- 29 ▶ あたかく子どもを見守ることが大切だと思いました。ありがとうございます。
- 30 ▶ はっきりとした話し方で解かりやすかった。
- 31 ▶ 悪循環から好循環の大人の関わり方、大変刺激になりました。児童への接し方の見直しになる良い機会となりました。本当にありがとうございました。
- 32 ▶ 今回の研修で、大人の行動がどれだけ子どもに影響を与えているかも分かりやすく理解しやすかったです。きっかけだけでなく、結果を焦点とすることによって変えられることができるよう、これからも頑張りたいと思います。
- 33 ▶ 内容もとてもわかりやすく、話し方も、丁寧にゆっくりでしたので理解できました。
- 34 ▶ 実際に現場で起きている様子をわかりやすく伝えてくださり、自分の普段の支援におきかえて考えることができました。ワークも取り組みやすかったです。
- 35 ▶ 図や絵を多用し、ワークで自分で考える機会もあり、わかりやすかった。
- 36 ▶ とても聞きとりやすく、わかりやすい話し方でした。資料もとても見やすかったです。ありがとうございました。
- 37 ▶ 永田先生の研修は毎回大変学びが多いです。発達障害の子もだけでなく、全ての子どもと関わるうえで大切なことを教えていただきありがとうございます。
- 38 ▶ 永田先生のお話は何度も聴かせていただいておりますが、今回も実践的なスキルを学べて充実した講義内容でした。ありがとうございました。
- 39 ▶ 富山での研修と同内容、DVDも同じでした。
- 40 ▶ 大切な関わりのポイントをわかりやすく伝えてくださり、スツと頭に入ってきました。
- 41 ▶ DVDやわかりやすい図で示していただき、研修の内容がすーと頭に入ってきました。わかりやすかったです。少し言い方を変えるだけでグッと支援の質があがるように思いました。実践していきたいと思う。ありがとうございました。
- 42 ▶ 保護者にも自閉的傾向がある場合、他の支援者をどう活用していくのか。教員のlessonが必要です。
- 43 ▶ 視覚的なサポートや関わり方が大切だと学んだので、少しずつでも取り組んでいけたらと思いました。ありがとうございました。
- 44 ▶ 理解が深まりました。ありがとうございました。
- 45 ▶ 普段の自分の考え方、言い方が伝わる伝え方ではなかったなと気づかされました。今後、視点を変えることを気にしてみようと思います。
- 46 ▶ とても分かりやすい講義でした。
- 47 ▶ 具体的でわかりやすい内容であった。
- 48 ▶ 「行動をみる」ことの大切さを改めて実感しました。身に付けるまでには時間がかかるかとは思いますが、定期的に今回の資料を見直しながら自分の関わり方や声のかけ方等を振り返る機会にしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- 49 ▶ 非常に分かりやすい講義をありがとうございました。今後とも砺波圏域のためご協力をお願いいたします。
- 50 ▶ 家族支援の大切さについて立場の異なる方が聞いてもとても分かりやすくお話していただきありがたかった。発達障害児だけではなくのお子さんに対しても大切な視点であると感じました。また、行動をみること、みる視点、よいところやできていることに注目して褒めて育てる大切さやその手法についてワークを実践することで理解を深めるきっかけになりました。ありがとうございました。

7. 本研修に関するご意見・ご感想等がございましたら、ご記入ください 39 件の回答

- 1 ▶ 研修の時間の長さがちょうど良かった
- 2 ▶ どのお話もうなずく、心当たりのこともわかりました。子どもたちに少しでも放課後とをリラックスしてすごし、安全も第一なので、難しいですが働くお家の方や安心してもらえるよう、これからも勉強していきたいと思えます。
- 3 ▶ 子どもたちの様子を思い浮かべながら、受けることができ、わかりやすかった
- 4 ▶ ペアレント・トレーニングやペアレント・プログラムに焦点をあてて、詳しく学ぶ機会がなかったのが、しっかりと学ぶことができ、とても良い時間を過ごすことができました。
- 5 ▶ 理解しやすかった。しっかり実行していけるように日々取り組みたい。
- 6 ▶ ペアレント・トレーニングをくわしく知ることができました。ありがとうございました。
- 7 ▶ 繰り返し、繰り返し
- 8 ▶ 研修を通して子どものよくない行動ばかりが目がいってしまっていたことに気づくことができました。
- 9 ▶ 子どもの行動を見て、ほめる！認める！ということが大切だとおもいました。実践に取り入れたいと思えます。
- 10 ▶ ペアトレ・ペアプロの最初の一步として良い内容だった。
- 11 ▶ ペアレント・トレーニングの研修とは、私たち（支援者）が保護者（障がい児の親）に「こう育てたいよ」「こんな薬があるから医者にご相談の方がいいよ」とアドバイスするよなものだと思っておりましたが、親だけでなく支援者自身が、子どもとどうかかわれば良いのかの研修でした。とても参考になりました。
- 12 ▶ 支援者サイドがより学び、自分自身も変化していくことが必要…少しずつ粘り強く、と思えました。
- 13 ▶ 家庭支援の話題を主においていただけてありがたかったです。
- 14 ▶ いろいろと新しく学ぶこともたくさんありました。最後の質問と回答も参考になりました。
- 15 ▶ 育児する身としても、とても参考になる話でした。全ての子どもの有効だと思います。保護者が聞く機会って意外とないような…大切なことですが、要望ありそうだけど。
- 16 ▶ 発達障害者のDVDを観ながら学べたのが良かったです。
- 17 ▶ 中学校でも特性をもつお子様がたくさんおり、保護者の方にもこのようなお話を聞いていただきたいと思うケースが多くある。保護者に参加してもらえる今日のような講演会を市？こども課？主催でしていただけるとありがたい。
- 18 ▶ ペアレント・プログラムに対する理解が深まりました。
- 19 ▶ 日頃、具体的に相手に分かりやすい伝え方ができていないことが、改めて分かり意識していくことの大切さを感じました。
- 20 ▶ ワーク部分がいくつかあって「考えて聞く」ことができた。また、発表しなくてよかったので、安心できた。
- 21 ▶ 実践的内容だったこともあり、あっという間に時間が過ぎ、充実した研修でした。
- 22 ▶ ペアトレ、何となくそのワードは分かっていたつもりでいたけれど、今回具体的な内容や進め方を知り、実践に考える機会を与えていただき感謝しています。ありがとうございました。
- 23 ▶ このような研修をぜひぜひ保護者様向けにやってほしいです。ぜひぜひお願いします。家族は思っている以上に大変です。
- 24 ▶ ペアレント・プログラム／ペアレント・トレーニングについて学ぶことがなかったので、ためになりました。
- 25 ▶ とても勉強になりました。
- 26 ▶ 皆様に感謝。資料も大変わかりやすかったです。
- 27 ▶ 子どもだけでなく大人の行動・言葉を改めて、今後改善が必要になる子どもの見方を再確認していきたいと思えました。
- 28 ▶ お子さんへの声かけでは、否定から入るのではなく、良いところを褒めることの大切さを改めて感じました。初心を忘れずにいきたいと思えます。「行動」に注目する、目に見える事象を常に言語化できるようにしたいと思えました。
- 29 ▶ 学びを深める、日頃行っている支援を考え直す機会を与えてくださり、ありがとうございました。地域で同じような子どもたちに、家庭への支援に向き合っている支援者が、共通した研修を受けることができたのも支援の基本が統一されるという意味でもいいことだなと感じました。
- 30 ▶ 実際に支援している子どもたちと重なる部分が多くあり、自分の日頃の言葉や考え方を具体的に振り返って、改善点を考えることができた。
- 31 ▶ また現場でトライして、試行錯誤してみたいと思えます。
- 32 ▶ 何と受講しても自分の言葉がけが肯定的になっていないと反省しました。なかなか難しいです。
- 33 ▶ 肯定的な注目を意識して支援に取り組んでいきたい。わかりやすい声かけのポイントを職員に情報共有をしていきたい。
- 34 ▶ 先生のお話も資料も現実に合ったもので、わかりやすくて良かった。
- 35 ▶ 日頃、なにげなく対応していることを改めて振り返る機会になりました。
- 36 ▶ 今日から日頃の実践に結びつけて活かせると思った。
- 37 ▶ 講師がすばらしい。よい学びの時間をありがとうございました。
- 38 ▶ ADHDの子どもについて、DVDを観させていただきましたが、自閉症の子どもについてのDVDもあれば観させていただきたいです。
- 39 ▶ 本研修を受講する前までは、ペアレント・プログラムとペアレント・トレーニングの違いが分かっていっていませんでしたが…今回、永田先生の講義を聞き、理解を深めることができました。とても良い機会でしたので、次につながるよう、継続的な研修を企画してもらいたいと思えます。

8. 今後、どのような研修会及び勉強会に参加したいと思いますか？ 28 件の回答

- 1 ▶ マイナス思考になる保護者への対応の仕方等
- 2 ▶ 発達障害者の就労に関する内容の研修会に興味がある
- 3 ▶ 本日のような内容で、ワークをしてグループで話し合いながら、実践のような学びのできるものも参加してみたい
- 4 ▶ 同様の発達障害への対応について理解が深まるような研修
- 5 ▶ てんかんへの対応方法、個別支援計画などの記入の仕方・考え方
- 6 ▶ 子どもからの言葉、どう思われている？
- 7 ▶ 子どものほめ方、ほめる時のコツなどを知りたい
- 8 ▶ 食物アレルギー研修
- 9 ▶ 実際に障がい児を育てている親御さんと一緒に参加できる研修会や勉強会
- 10 ▶ 障がいの重い子の具体的な対応や支援の仕方の研修があれば参加したいです。（他害、自傷、洋服を脱ぐ、逃げる、激しいパニック）
- 11 ▶ 支援の必要な子どもとの関わりについて、もっと勉強できたら良い
- 12 ▶ 放課後児童クラブ内で遊べるような研修があればいいと思います（1～6年まで一緒に遊べるような）
- 13 ▶ 今日のような勉強会でもう少しADHD、自閉症、場面緘黙、不安症、保護者への働きかけ等に特化した勉強会があるとありがたい
- 14 ▶ 今回のつづき
- 15 ▶ 発達障害の研修は繰り返しやっていただきたい
- 16 ▶ 「ほっぷ」の研修、保護者対応
- 17 ▶ SSTのプログラム（実践事例）、アンガーマネジメント
- 18 ▶ 発達障害のインクルーシブ教育など、これから向かっていく大きな流れを知りたい
- 19 ▶ 理学療法士と発達障害の子どもとの関わり方について
- 20 ▶ 支援に関する内容、制度に関する内容、などたくさんテーマがあると思いますが、これらに関する内容であれば参加したい
- 21 ▶ 地域で連携して家庭や子どもたちを支援する（取り組みや役割）
- 22 ▶ 発達障害の児への理解を深める、児の発達に不安のある親への関わり
- 23 ▶ 個別支援計画の作成の仕方、制度にどう影響するのか／他事業所や相談支援事業所との連携の仕方
- 24 ▶ 現場での事例を引きながら、より実践的なスキルも含めて、また学ばせていただければ嬉しい
- 25 ▶ 学童の支援員に特化した研修会
- 26 ▶ 今回と同様の研修を重ねて受講したい
- 27 ▶ マングを取り入れた状況の把握がとても分かりやすかったので、自閉症やLD、ダウン症など様々なお子さんのDVDを観ながら、具体的な行動に対するきっかけや結果を考えられる研修会があると参加したい
- 28 ▶ より実践できるような研修会

9. 最後に、砺波地域障害者自立支援協議会 障害児部会に対するご意見やご要望等がございましたら、ご記入ください。

11 件の回答

- 1 ▶ 今後も研修で、具体的な対応を知りたい
- 2 ▶ 卒業後の支援
- 3 ▶ とても興味があった分野だったので、お話がきけてとても勉強になりました。行動に目を向けることで、大人自身も自分の感情をコントロールしやすくなるというの良い点・嬉しい点だなと感じました。貴重なお話をありがとうございました。
- 4 ▶ アンケート、教育機関に支援学校も入れてもらえたら、嬉しいです。
- 5 ▶ 特性をもつ子どもはとてたくさんおり、学校現場での困り感を支えていただけるような相談場所？機関があるとありがたい。
- 6 ▶ いつもありがとうございます。身近な場面で使える題材での研修、ありがとうございました。
- 7 ▶ このような研修は実践的な内容で、とても良かったと思います。今後も継続していただけたらと思います。
- 8 ▶ 他事業所や相談支援事業所、学校と関わる機会を増やしてほしい。
- 9 ▶ NHKで「家族だから愛したのじゃない、愛したのが家族だった」という題のドラマを観た。親御さんと一緒に視聴して話してみたいと思います。そのような場を提供してほしいと思っています。
- 10 ▶ 今回、限られた職員によるペアレント・トレーニング等について学びだったと思います。保護者としても永田先生の講演会がありましたら聴きたいです。
- 11 ▶ 本研修を活かして発達障害児への支援について継続した取り組みをしていけたらと思います。引き続きよろしく願いいたします。